

平成 31 年 4 月 21 日 執行

土浦市議会議員一般選挙公報

土浦市選挙管理委員会

土浦を誰もが住みたくなるまちに！

持続可能なまちづくりに取り組みます。

- ◎ 土浦で子育てがしたくなるまちにします
- ◎ 高齢者、弱者に優しいまちにします
- ◎ 防災・減災のモデルとなるまちにします
- ◎ まちづくりに参加しなくなる環境を整えます

いままで暮して来た、普通の会社員として、子育てをした親として、地域活動をしている者として 等々、一般的な生活者としての目線でまちづくりに取り組みます!!



よつぐり 治 51歳

プロフィール
1967年9月 生誕(51歳)
1991年3月 城西大学理学部数学科卒業
1991年4月 北関東日本電気ソフトウェア(株)入社
[現:NECソリューションイノベータ(株)]
現在 NEC茨城支店に勤務
土浦市千束町地区長

日々の活動更新中



<https://osamu.yotsuguri.jp>

<https://www.facebook.com/YotsuguriOsamu>

明るく、楽しく、安全・安心な活気あふれる土浦に!!

高齢者福祉・障害者福祉・子育て・介護支援の
民生委員・児童委員の皆様と連携を図り、少子化や核家族化によって地域のつながりが薄れる中、高齢者や障害のある方、子育てや介護をしている方などが安心して暮らせる地域づくりのために活動いたします。

地域医療環境づくりを推進
地域医療運営委員会の委員として、土浦共同病院と霞ヶ浦医療センターを中心とした緊急医療体制の構築を図り、また、住民の皆さんが充実した医療と保健・福祉を享受し健康維持増進ができる環境づくりを積極的に取り組みます。

未来ある子どもたちのため、子育て支援施設の
現在、土浦市では、乳幼児や小学生の子育て支援のための施設「こどもランド(うららびひろば)」が1ヶ所、親子での遊びなどの指導や親子の仲間づくり等保護者への支援を通じて、子どもたちの育ちを支える子育て支援センター事業を1箇所展開しておりますが、私は地域格差を感じています。土浦市の未来ある子供たちのため、地域ごとに子育て支援施設の充実を図ります。

安心・安全なまちづくりの推進
地域に密着した問題や生活をおよびやすさを増している今、地域のふれあい、助け合いが必要とされています。私は、地域住民の交流の場を増やし、地域の人々がふれあうことで、「安心・安全なまちづくり」ができると思います。地域コミュニティ施設の拡充を図り、地域の活動がスムーズに行えるよう政策を推進いたします。また、防犯灯および防犯カメラの設置を引き続き推進してまいります。



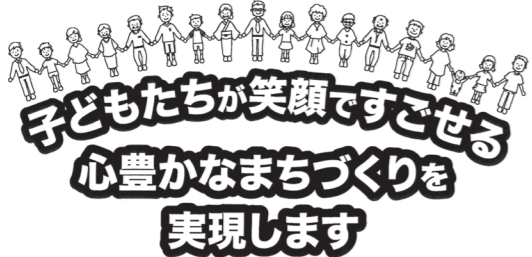
地域産業の発展と観光事業の推進
土浦ブランドを全国展開し、農林水産物の豊かな土浦の魅力を発信してまいります。工業・商業には、経営支援の強化・充実を図り、観光産業の発展を図ります。土浦市は、豊かな自然環境に恵まれており、去年開通した180キロに及ぶ霞ヶ浦りんりんロードと全国2番目の湖で遊ぶ霞ヶ浦を観光活用し、子供から大人までが自然に触れ合える環境づくりを推進いたします。

国道6号の渋滞緩和対策
西根地区、中村地区、荒川沖地区の国道6号の渋滞については、以前より問題視されています。今後も住民の方々のご意見をうかがいながら、渋滞緩和の政策達成のため、引き続き努力してまいります。

スポーツ振興の推進
土浦市は全国でも有数の「かすみぐらマラソン」や「日本マラソン」や「高校野球」などスポーツの盛んな土地でもあり、地域住民の皆さんが様々なスポーツにふれあい、健康維持・増進を図るべく、水郷体育館をはじめ各運動公園や学校の体育館・校庭などの整備を積極的に推進いたします。



つかはら 圭二 41歳



子どもたちが笑顔ですごせる心豊かなまちづくりを実現します
観光事業の推進と地場産業の育成
つくば霞ヶ浦りんりんロード(サイクリングロード)と霞ヶ浦(湖)を活かしたサイクリング事業を充実させ、国内外から訪れるサイクリストを歓迎できる体制を構築し、お土産物として「つちうらブランド」の商品開発・販売事業等を推進します。

子どもにツケをまわさない「健全財政の推進」
選挙権の無い子どもたちは街の未来、自分の将来を託す選択をすることができません。子どもたちの未来の不安の解消を目指し、財政の健全化をはかり、将来への夢が見られるまちづくりを推進します。

安心して安全なまちづくりの推進
住んでいる街に誇りと愛着を持ち、街の諸問題を解決していくのがまちづくりです。より安心して安全な街を創る為の政策を推進していきます。

元気に長生き、楽しく子育て
高齢者が元気に気軽に出かけられる街、未来の担い手である子どもたちを地域で育てる街を創る政策を推進します。



まささき のつ 63歳

- 三期目の主な役割
- 土浦市監査委員
 - 環境経済委員会 委員長
 - 議会運営委員会 委員長
 - 総務市民委員会 委員長
 - 土浦市総合企画審議会 委員長
 - 広報広聴委員会 副委員長
 - 湖北環境衛生組合監査委員



プロフィール
昭和31年3月9日 土浦市荒川沖生まれ
【学 歴】 土浦日本大学高等学校卒業
日本大学農獣医学部卒業
【趣 味】 マジックパレード、料理
【座右の銘】 何事にも一所懸命

誰一人取り残さない！すべての人が笑顔あふれるまちに！

ご要望が実現しました
・小中学校のエアコン設置・本の通帳導入を推進
・新小・一年生へハのランドセル無償配布継続の推進
・ヘルプマーク・ヘルプカードの配布の推進
・中学校に災害井戸・マンホールトイレを推進
・「一歩一歩」の普及を促進
・子どもたちの教育環境整備を推進
・児童虐待防止といじめ対策を推進
・防災・減災の取り組みを推進
・農業問題に取り組み、活性化を推進
・神立駅へのエスカレーター設置を推進
・自転車のまちづくり「タンデム自転車(二人乗り)」の普及を促進
・高齢者が安心して暮らせる交通網の整備を推進
・高齢者・障がい者の権利を擁護
・自転車のまちづくり「タンデム自転車(二人乗り)」の普及を促進

支え合いのまちづくり
若者の働く場を確保し、結婚・妊娠・出産・育児まで切れ目のない支援の推進
子育て環境を充実させ、女性の活躍を応援
高齢者が安心して暮らせる交通網の整備を推進
高齢者・障がい者の権利を擁護
自転車のまちづくり「タンデム自転車(二人乗り)」の普及を促進
子どもたちの教育環境整備を推進
児童虐待防止といじめ対策を推進
防災・減災の取り組みを推進
農業問題に取り組み、活性化を推進
神立駅へのエスカレーター設置を推進
自転車のまちづくり「タンデム自転車(二人乗り)」の普及を促進



吉田 ちづこ 54歳

私は、
市政を監視し、提案する市民オンブズマンです。
実力以上のことはやりません。
二つの道があるときは、厳しいほうの道を選びます。
私は、
“市民オンブズマン議員”です。
土浦の衰退は、市長、副市長の“存在”です。
(活動略歴)
◇土浦市議会議員5期目に辞職し、市長選の無投票を阻止するために出馬-2015年11月
◇茨城県議会議員の無投票を阻止するために出馬、7,373票を得て惜敗-2018年12月
◇米国ニュージャージー州ハドソン川付近に、居住・“遊学”(2年)-2016年4月~2018年7月



かしむら ちゅうし 柏村 忠志

少子高齢化社会では地域の特性を活かした対策が必要となってきます。
●子ども・子育て支援をより充実させる
●住みやすい環境を整備する
●公共交通網の整備~コミュニティ交通等の導入
●元気な農業
これらの課題に取り組み、市民生活の福祉の向上と地域発展のため地道に活動してまいります。
皆さんと一緒に考え、語り合い、みじかな声を市政の場へ届けます。
みんなで土浦市をパワーアップしましょう。
推薦団体：一般社団法人 土浦市歯科医師会



下村 じゅろう 54歳

安心と活力のある町づくり

- ◆ 農振地域の荒地整備・推進
荒地化が進んだ農振地域を農業委員の経験を活かして整備を進めます。
- ◆ 生活道路の整備
都市計画道路の計画を実現し、団体道路等の交通渋滞の緩和及び、その沿線地域の活性化に努めます。
- ◆ 生活向上促進
地域住民の生活向上を促し、市民の代弁者として今以上に市政に市民の声を反映できるように全力を尽くします。
- ◆ 災害対策
災害に強い街づくりをします。水源の確保、食料医薬品の備蓄・ライフラインの整備

なかがわけい いち 77歳 中川 敬一



なかがわけい いち 77歳 中川 敬一

若い！早い！仕事がデキる男！ 3期目の挑戦 48歳
若いチカラで土浦の未来をひらく！

実現しました！

- 川口2丁目「りんりんポート土浦」をオープン。日本の「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を活用したサイクリングのまち土浦を推進。
- 土浦初！神立駅からおつ野へのアクセス道路に「自転車専用通行帯(ブルーライン)」を整備。
- 食物アレルギー対策として、新給食センターが2020年9月にオープン。食物アレルギー専用調理室を設置。
- 市内すべての小中学校普通教室へエアコンを完備。

1. 住み続けたい、住み続けられるまちへ
○誰一人取り残さないSDGsの理念と精神を、市政の政策に反映します。
○「りんりんポート土浦」と「りんりんスクエア土浦」の相乗効果で土浦の観光振興を図ります。

2. 共生・協働のまちへ
○障害者と障がい者も楽しめる二人乗り「タンデム自転車」の普及・推進を図ります。
○医療的ケア児支援など子育ての不安を解消します。
○きめ細やかな防災・減災対策に取り組み、災害に強いまちをつくります。

3. 安心して暮らせるまちへ
○神立駅へのエスカレーターの整備を推進します。
○LINEを活用したいじめ相談窓口を開発します。
○交通弱者に対する公共交通体系を見直します。

平石かつじ 略歴 1970年10月18生まれ 48歳
○土浦市立土浦小学校卒業 ○土浦市立土浦第一中学校卒業
○県立土浦第三高等学校卒業 ○創価大学法学部通信課程卒業
○土浦市議会議員2期 ○総務市民委員長 ○防炎士
○土浦市消防団第15分団班長 ○公明党茨城本部青年局長

LINE@ 平石かつじ



公明党公認 ひらishi 平石 かつじ

投票日 平成 31 年 4 月 21 日 (日) 午前 7 時から午後 6 時まで
入場券に記載の各投票所で投票してください。
※投票日当日、投票できない方は、期日前投票をしましょう。
期日前投票
期間：4月15日(月)から4月20日(土)まで
場所：土浦市役所本庁舎、荒川沖西部地区学習等共用施設、神立地区コミュニティセンター、新治地区公民館、イオンモール土浦

備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。

平成31年4月21日執行

土浦市議会議員一般選挙公報

土浦市選挙管理委員会

未来の土浦を創ります

皆さまの声を市政に届けます! もっと愛される街・土浦に!



今野あきよし

POINT 5 **子どもたちへの総合的な支援を強化!**
ひとり親家庭への学習支援、通学路の整備、危険箇所の改善などを社会全体で子どもたちへ支援する取り組みをします。

POINT 4 **霞ヶ浦医療センターの整備促進!**
医療機関の充実のため、霞ヶ浦医療センターへの医師確保や整備に向けての政策を推進します。

POINT 3 **女性が活躍できる体制づくり!**
女性が十分に能力を発揮し活躍できる社会づくりは、これからの社会にとって重要な事業です。より女性が活躍できる体制づくりを推進します。

POINT 2 **安心・安全の町・土浦!**
安心して暮らすための町づくりには、防犯に対する取り組みが重要です。町民の安全を守るために、きめ細やかな防犯体制を推進します。

POINT 1 **土浦をもっと綺麗に!**
土浦の町が綺麗でカートの跡をとがなくて、緑の多い町づくりを推進してまいります。

活力ある土浦市に向けさらなる挑戦を続けます!



勝田たつや

(55歳)

みんなの笑顔が輝くまちに!!

- ・チャレンジ日本一のまち
- ・人々が交流するまち
- ・誰一人として取り残されないまち

一期目公約
通学路への信号設置と路面改良を実現しました。

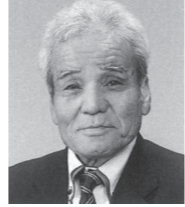
魅力発信 **産業基盤強化** **安全安心なまち** **人が輝くまち**

プロフィール: 昭和39年1月13日 土浦市神立町生まれ
学歴: 茗茶学園高等学校卒業、明治学院大学経済学部卒業
経歴: 産業建設委員会副委員長、キララちゃん(CA)前理事長
趣味: ランニング、低山登山

ホームページは 勝田たつや で検索

初心を忘れず

市民の声を市政に明るい土浦市を目指して!



しばはら 一郎

しははら 一郎 実行します

- 災害** 災害に強いまちづくり
- 福祉** 高齢者が安心して暮らせるまちづくり
- 防犯** 地域が一体となり犯罪のないまちづくり
- 道路** 安心して歩けるまちづくり
- 産業** 若者に魅力的な産業のあるまちづくり
- ラグビ** 全国にアピールのできるまちづくり

土浦市議会議員、新治土地改良区理事長、新治村議会議長、新治地方広域事務組合議長、新治村農業委員会会長、土浦市農業委員

とりもどそう 活気あふれる土浦を!



寺内みつる

推薦

- 中央二丁目 中央二丁目親中央会
- 中央一丁目 中央一丁目子育て育成会
- かすみ連合 土浦市駐車場組合

私の育った街土浦、かつて駅前、商店街は人々の往来であふれ活気に満ちていました。そんな元氣な土浦、住みたくなる街土浦を取り戻すべく5期20年活動を続けてまいりました。そしてこの活動は市役所・市立図書館の駅前への移転など、少しづつですが皆様のご協力、ご理解のもと形として実現しつつあります。しかしまだやるべき事、できる事は沢山あります。皆様のご期待に応えるべく一生懸命取り組み所存でございます。皆様と一緒に元氣あふれる土浦を取り戻そうではありませんか。

街の活性化 神立駅前を区画整理し周辺を活性化、高齢者の交流施設を荒川沖神立駅近郊に誘致、中心市街地活性化のため出店者に各種補助

道路アクセスの充実 都市計画道路中央立田線、荒川沖木田線の早期4車線化、土浦牛久バスの接続道路の整備

安心できる医療体制の確立 土浦協同病院等を核とした市内各病院・医院等のネットワーク化、健康寿命を伸ばすため高齢者交流施設の推進

運動公園の整備 子どもたちが元氣いっぱい遊べるように運動公園内の芝生化

人生100年時代の健康都市「土浦」のために 目指す未来像と私の使命

1. 安心・安全なまちづくり
○治安向上のため、交差点や公園などに防犯カメラを設置。
○地域を挙げて、子供を見守る体制づくり(例:子ども見守り隊)。
○現在、使えなくなっている新川5号橋の早期架け替え。

2. お年寄りが元気で生き生きと暮らせるまちづくり
○人生100年時代と言われる中、健康寿命を延ばすことが重要です。そのため、町内にあるいは地区公民館や高齢者向け施設でシルバーバリアフリーの普及を進める。
○市内各地区で行われている高齢者活動のネットワークを広げ、交流の場を増やす。

3. つくば霞ヶ浦りんりんロードの活用
○土浦市は、りんりんロードの結節点です。JR土浦駅ビルが日本最大級の体験型サイクリングリゾート施設「PLAYatre」に生まれ変わり、霞ヶ浦湖畔にサイクリストを中心とした交流拠点施設「りんりんポート土浦」もオープンします。そのような強みを活かして、自転車を活用した健康増進や地域活性化を。

4. つくばエクスプレスの延伸
○延伸により、企業の進出による雇用の創出が生まれ、移住定住の促進につながり、更には、首都圏まで一体的な経済圏も期待できます。

海老原 一郎 プロフィール
昭和28年6月10日土浦市生まれ65歳 平成14年(有)海老原興産取締役就任
県立土浦一高、青山学院大学経済学部卒業 平成15年4月、土浦市議会議員選挙に
昭和51年(株)海老原銀行(現海老原銀行)入行 おいて初当選、現在4期目
平成13年(株)海老原銀行退職 平成29年6月第48代市議会議員就任



えびはら 一郎

五中地区の町づくりは、これからが正念場です! 地域の事は地元で密着した候補者をお選び下さい。



川原場あきら

「住民の声を行政へすぐ反映します」

行動によって実現へ!

- 神立駅前区画整理事業を最大限に活かすためのまちづくりの方向性
- 神立駅前地区の道路・上下水道、都市下水路等の都市基盤整備、防火対策
- 木田余神立線千代田モールまでの接続を早急に進めます(80%完成)
- 田村宿線の開通により神立駅とみかがうら市との接続を早急に進めます
- 新協同病院への高齢者を早急に進め、交通弱者対策として神立駅周辺の循環バス(千代田神立ライン)運行
- 10月1日より神立駅前8ヶ所に停留所設置
- 都市計画道路真鍮神立線延伸の早期整備実現
- 神立駅前周辺地域の都市基盤整備(道路・上下水道・都市下水路)の効率的な整備を並行して進め、防災・防犯の強化を図るための、かすみがうら市との合併

推薦団体
上大津地区長会、土浦市立土浦小学校卒業会、土浦市立土浦第一中学校卒業会、茨城県立土浦第三高等学校卒業会、日本大学法学部卒業

神立中央三丁目やまびこ会

フツの2児のママ 子育てパパ・ママと懸命に働くすべての皆さんの願いをまっすぐ議会に届けます

安倍政権の地方壊し・女性蔑視の政治に立ち向かい、暮らしのいのちを守る土浦市政を実現するために全力を尽くします。

田子さんとバトンタッチします。私に倍するご支援をお願いします。

市議会議員 井上圭一

田子ゆうなのお約束

- 公立保育所つづしの民営化中止
- 国保税、水道料金引き下げ
- バス不便地域にコミュニティバス
- 第2子以上の学校給食費無償に
- 土浦での中小企業振興条例を
- 子ども医療費・妊産婦マル福の自己負担をゼロに

Facebook, Twitterで活動発信中

経歴●石材販売業●日本共産党土浦市委員会若者・子育て相談室長●事務所 TEL.(896)7768



田子ゆうな

日本共産党 32歳

「あすの土浦を市民の皆様と共に創るために」

- ※ 現在土浦市が約1050億円の市債を抱えていることを皆様はご存知でしょうか? これは市民一人当たり約90万円位の借金に該当します。これ以上市債(借金)を増やしてはなりません。その為には、先ず議員報酬の三割削減を目標にしたいと思っております。
- ※ 3つの環境整備に取り組みます。若者が働きやすい環境、子供を育てやすい環境、母親が育児と仕事を両立できる環境の整備に尽力します。市民の皆様の声に之を暮らしに寄り添う、そんな政治をめざします。

市議会議員立候補者 石引きよし



石引きよし

開票は霞ヶ浦文化体育会館で午後7時から行います

場所：土浦市大岩田 1051 番地

選挙のめいすいくん

土浦市イメージキャラクター つちまる

備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。

